

コロナ&インフルに負けない冬

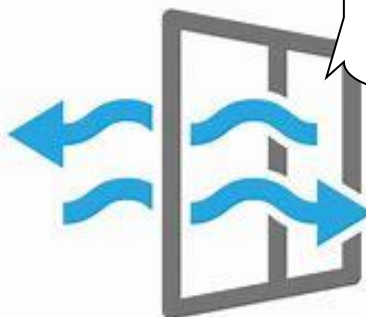
二学期最後の大きな行事、合唱コンクールが近づいてきました。新型コロナウイルス感染症対策のため、多くの行事が中止、変更となってきましたが、最後は素敵な合唱で締めくくりたいですね。気をゆるめることなく、毎日の健康管理を続けましょう。

☆☆今年の防寒・防ウイルス対策☆☆



男女とも、制服の下に、温かい下着、セーター、靴下を着用しましょう。

着込んでも寒い時は、ジャージや、ウィンドブレーカーの使用もできます。



教室南側窓の一番前と、一番後ろは、にぎりこぶし1つ分けて、常に換気をしましょう。



エアコン、加湿器をうまく利用して、室温は、**17度程度**、**湿度は40%以上**を保てるようにしてください。



手洗い時間が短くなっていませんか？手洗い、消毒を忘れないようにしましょう。



朝の検温、マスクは今や常識です。続けましょう。

家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合の家庭での注意点

他の家族と部屋を可能なかぎり分ける



できるだけ限られた人がお世話をする



できるだけ全員がマスクをつける



こまめに石けんで手洗いをする



部屋の換気をする



共用する部分(取っ手、ドアノブ等)を消毒する



体液で汚れたリネン、衣服を洗濯する



ゴミ(鼻をかんだティッシュなど)は密閉して捨てる



「薬物乱用防止教室」

先月13日に、2、3年生対象に「薬物乱用防止教室」を行いました。講師の柴さんは・・・
「幸せな人は絶対に薬物に手を出さない」

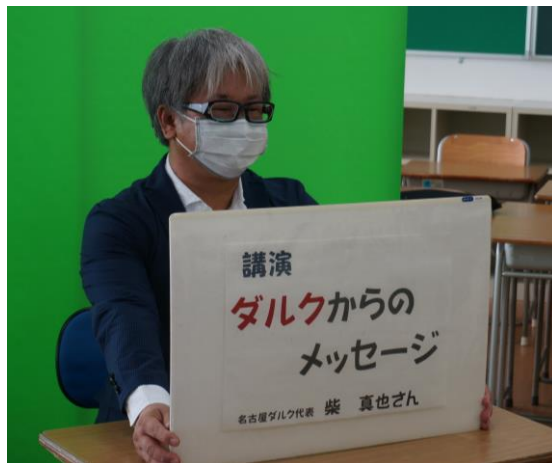
と、おっしゃっていました。辛さを抱えている人は、楽になりたくて薬物に救いを求めてしまうようです。薬物に限らずゲームにも同じような依存性があり、危険だそうです。

今、あなたは幸せですか？ 苦しみ、悲しみ、悩みを抱えている人は、信頼できる大人に話を聞いてもらいましょう。

皆さんの感想より

薬物乱用やさまざまな依存には、育った環境や受けた教育が大きく関係していることを知りました。こうしたことを考えると、今、こうやって友達と学校で集団生活をしていることの大切さ、家庭では温かく見守ってくれる**家族のありがたさに、改めて気が付くことができました**。また、自分が大人になった時、**子どもたちが育つ環境を作るのは自分たちです**。今日、学んだことを心に留めて生きていきたいです。

私は昔、「私なんかいても意味が無い」と思ったり、「死んでもいいや」と思ったりしたことがありました。そんな時、薬物を知らなかったため、乱用することはありませんでした。身の回りでそんな話があったら、手を出していたかもと考えると怖くなりました。**薬物に手を出してしまうだけで、人生が終わってしまう**ということがよく分かりました。



講師 柴 真也 さん

薬物以外にも、私たちのほとんどが持っている**スマホやゲームなどに依存すると、薬物依存と同じくらい危険**で、自分や自分の家族など多くの人の人生に悪影響を及ぼすことが分かったので、依存しないように気をつけて、健康な生活を送りたいと思いました。

チャレンジ弁当

11月14日実施



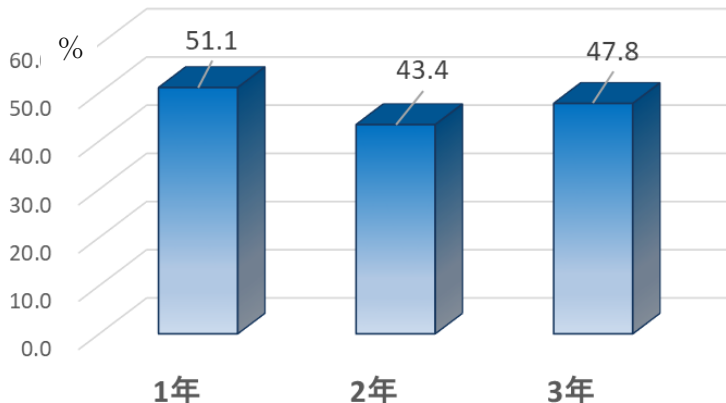
レベル「P」学年最多クラス

1年2組 56.3%

2年3組 69.2%

3年3組 62.2%

学年別「レベルP」率



★ レベルPとは
すべて自分で作った(パーフェクト)

今年は残念ながら、1回だけの開催でした。来年のチャレンジを楽しみにしています。